

議会

岡垣町議会は、住民代表の13名の議員で構成されています。

予算・決算・条例などの議案を審議し、町の意思を最終的に決定する機関として重要な役割を担っています。



ブランドロゴ

町の自慢である「地下水」をイメージする「しずく」の中に、地下水を育む周囲の山々と北斗の水くみ、町で人気のアクティビティであるサイクリングをデザインしました。



ゆったり いいところ
おかがき

町章

岡垣町の頭文字「オ」をデフォルメし、羽ばたく鳥に見立て未来への希望と遠大なる理想をシンボライズし、洋々たる岡垣町の前途を近代的そう快に印象づけたものです。



町民憲章

孔大寺(こだいし)の山脈(やまなみ)とそのすそ野にひろがる緑の大地、白砂青松の三里松原、白波だけの響灘、この自然豊かなふる里を愛する私たちは、誇りをもって住みよい町をつくるため、次のことを定めます。

- 一、歴史に学び、自然を愛し、活力のある町をつくります。
- 一、たがいに助け合い手を結び、ふれあいのある町をつくります。
- 一、教養と文化を高め、うるおいのある町をつくります。
- 一、誇りと責任をもって仕事に励み、豊かな町をつくります。
- 一、明るく健全な家庭をきずき、すこやかな町をつくります。

イメージマーク

町民が誇りに思う三里松原の「緑」、響灘の「青」、そして中心の「赤」は人々の温かい交流を意味しています。豊かな自然に抱かれながら住む

人々の交流が波紋(こだま)のように伝わっていく様を象徴し、「かけがえのないふるさと」に発展するイメージをあらわしています。海がめもかえるいつまでもきれいで美しい自然のある町でありますように。



行政

岡垣町では、「自然と共生する
しあわせ実感都市 岡垣」の
実現を目指し、住民一人ひとりが
しあわせを実感できる
まちづくりを行っています。



ホームページ



LINE



岡垣のおいしい水



Facebook



Instagram



ブランドブック



町の花 ツツジ

ツツジ科ツツジ属。春から初夏にかけて赤、紫、白などの花が咲きます。公園や家庭の庭木、盆栽としても広く栽培されています。



町の木 クスノキ

クスノキ科クスノキ属の常緑高木。暖かい地に自生するが、古くから神社などに植えられています。高倉宮にある5本の樟はいずれも天然記念物に指定されており、とてもすばらしいものです。



町の鳥 カワセミ

ブッポウソウ目カワセミ科。体長約17cm。美しい川辺に住み水中の小魚をとって食べます。環境評価の指標生物で、町内の川沿いでその姿を見ることが出来ます。実際に見てみると、きれいとてもかわいい鳥です。